

公益財団法人小山台教育財団 2021 年度事業報告 (2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで)

2021 年度は、変異を繰り返す新型コロナウイルスを憂慮し、感染拡大防止に係る対応に注力した 1 年であった。年度内に感染者数増加が第 4 波から第 6 波と 3 度のピークを迎え、その都度緊急事態宣言が発令されるなど終息の気配が見え難い状況であった。総じて事業運営が難しい環境下であったが、前年度に培ったウィズコロナ環境下のオンラインやウェブ配信の知識や経験を踏まえて、感染防止や配信環境等の整備を行いながら、例年通りの事業あるいは代替事業を実施した。具体的な 2021 年度における事業別実施状況は以下の通り。

I. 国際交流事業（公益目的事業）

国際交流を通じて青少年の国際相互理解教育および異文化体験を行うとともに、真に日本を理解する能力を育てるために、海外体験派遣、交換交流派遣及び海外チャレンジ支援を実施してきたが、当年度は上記の通り事業運営が難しい状況下、主要活動については渡航せずに代替事業を実施した。

また、当年度事業計画にて掲げた「日本国内における日本人生徒と外国人生徒との交流事業」については、新型コロナウイルスの感染終息への方向性を見極めるまでは保留することとした。

1. 海外体験派遣

英国ボーンマス市に派遣し、ホームステイをしながらキングス・カレッジで世界各国の青少年とともに語学研修を受講するプログラム。語学研修には世界各国からの生徒が参加するため、世界的に新型コロナウイルス感染が拡大している状況に鑑み、参加者が感染に晒されるリスクが高いことから当年度の募集を中止した。

2. ドイツ交換交流派遣

ドイツ・ベルリン市の私立カニジウス・コレク・ギムナジウム校との連携による交換交流プログラム。世界的に新型コロナウイルス感染が拡大している状況に鑑み、当年度はドイツへの渡航を取りやめ、日本国内でドイツ側パートナーとのオンライン交流及び翌年度のドイツ交換受入に向けた準備プログラムを実施した。

(1) 参加者：品川区立都立高等学校（小山台、大崎、八潮）の生徒およびその卒業生である大学生計 10 名（含リーダー 2 名）

(2) 活動期間：

(i) ドイツ側パートナーとのオンライン交流：2021 年 7 月～8 月（適宜実施）

(ii) ドイツ側パートナー受入に向けた準備：2021 年 9 月～2022 年 3 月（適宜実施）

3. 台湾交換交流派遣

日本側学生を台湾における連携先である環球科技大学に派遣し、台湾側学生と一緒に大学における講義および体験学習を受講し、現地の歴史・文化に触れるとともに国際交流を推進するプログラム。当年度も前年度と同様に、日本国内及び台湾における新型コロナ・ウイルス感染拡大状況を踏まえ、募集は実施したものの台湾への派遣は中止した。しかし、環球科技大学生とのオンライン交流、国内での在日台湾人との交流、日本固有の里山文化を体験する栄村訪問等の代替研修を実施し、国際交流の狙いに資する成果を実現した。

(1) 参加者：品川区内都立高等学校を卒業した大学生 15 名（含リーダー1 名）

(2) 活動期間：2021 年 11 月～2022 年 3 月（適宜実施）

4. 海外チャレンジ支援

海外における留学・研修・専門的研究・インターンシップ・ボランティア・芸術・スポーツ等の活動を通じて、国際的視野に立脚した教育機会ないし目的達成のための研鑽に必要となる費用の一部を助成するプログラム。助成対象者は品川区内都立高等学校の卒業生である大学生。

(1) 長期留学助成受給者：3 名

留学先：University of East Anglia（英国）、Nebraska Wesleyan University（米国）、Vienna University of Economics and Business（オーストリア）各 1 名

(2) 短期研修助成受給者：該当者なし

(3) 多様性キャリア開発助成受給者：該当者なし

II. 奨学育英事業

1. 品川区内都立高等学校向け奨学育英事業（公益目的事業）

品川区内都立高等学校に在学する就学意欲のある有為な生徒で、経済的理由で学業が困難なものに対して奨学金の給付を実施した。

(1) 一般奨学金（43 名）

① 対象：高校 2 年生以上の生徒

② 給付額：6 月から翌年 3 月まで月額 1 万 5 千円（1 人、年間 15 万円）

(2) 臨時奨学金（24 名）

① 対象：高校 1 年生もしくは家庭状況の急変等で緊急に援助が必要になった生徒

② 給付額：10 月から翌年 2 月まで月額 1 万 5 千円（1 人、年間 7 万 5 千円）

2. 都立千歳丘高校向け奨学育英事業（相互扶助等事業）

都立千歳丘高校関連財団丘和会から当財団が受領した寄付金を原資として、千歳丘高校生徒に対する育英奨学金として特別奨学金を支給するもの

(1) 特別奨学金 該当なし

- ① 対象：千歳丘高校生徒。
- ② 給付額：1人あたり年間10万円

III. 社会教育事業（公益目的事業）

社会公共の教育及び文化の発展に寄与するため、地域住民等に対する生涯学習の推進及び文化の向上に関する事業。新型コロナ・ウイルス感染拡大に伴い、一部事業を部分的に中止あるいは縮小したが、多くの事業は十分な感染対策のうえ実施した。

1. 公開文化講座

地域住民等に対する公開文化講座を実施した。

- (1) 募集対象：主として品川区、大田区、目黒区の住民
- (2) 開催実績：9回
- (3) 講座内容：文化、健康、音楽等をテーマとする講座およびコンサート

2. ランチタイム・コンサート

地域住民等一般聴衆を対象として、音楽を通じた憩いの場を提供することを目的として開催した。

- (1) 参加対象：品川区、大田区、目黒区の住民・職域を中心とする一般向け。
- (2) 開催実績：12回。
- (3) コンサート内容：声楽、ハープ、チェロ、ヴァイオリン、ヴィオラ、ピアノ、オーボエ。

3. 寺子屋小山台

企業の第一線で活躍するビジネスマンを対象として、日本社会の中核を担う人材を育成するためのリーダー養成講座を実施した。

- (1) 募集対象：品川区内都立高等学校の卒業生を中心とする社会人
- (2) 開催実績：9回
- (3) 講座内容：政治・経済・国際関係等をテーマとする講義および討論

4. 中学校のクラブ活動の支援

小山台高等学校が中学校の課外クラブを対象として行う、技術等の向上のための講習会の開催を支援する活動であるが、当年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、年度を通して一部の活動への支援を実施した。

- (1) 受講対象：品川区、大田区、目黒区の中学校課外クラブ部員
- (2) 開催実績：一部の講習会及び教室のみ実施
- (3) 活動内容：小山台高等学校と協議して実施

5. 暮らしに役立つ講座

社会保険労務士、行政書士、税理士を講師として、日々の生活に役立つテーマを取り上げて解説する講座を実施した。

- (1) 募集対象：品川区内都立高等学校生徒の保護者ならびに近隣住民
- (2) 開催実績：3回
- (3) 講座内容：暮らしに役立つ所得税の話、遺言書・相続・社会保障の話、暮らしに役立つ相続税の話

IV. 学校教育事業（相互扶助等事業）

都立小山台高等学校の教育環境の整備を図ること並びに小山台高等学校生徒の健全な心身の育成を増進するために、小山台高等学校に対し下記支援活動を実施した。

1. 進路指導・学力向上助成
2. 学校行事・班活動補助（含コロナ対策支援）
3. 学校広報助成
4. 定時制助成

V. 海外派遣者ネットワーク事業（相互扶助等事業）

当財団が実施する国際交流事業に参加した海外派遣経験者を主体とする会員組織を通じて、これら派遣経験者間の相互交流・海外からの交換経験者との交流・その他海外とのオンライン交流等の活動を実施した。

1. 国際的相互交流活動

来日外国人、在日外国人との交流活動及び海外とのオンライン交流・・・開催実績：該当なし

2. 会員並びに学生との相互交流活動

会員相互並びに会員と当財団の国際交流における海外体験・交換交流派遣生ないし参加経験をもつ学生との交流活動・・・開催実績：6回

VI. 会館運営事業（相互扶助等事業）

小山台会館の会議室・ホールを、財団内の打合せに加えて教育・福祉増進・文化の向上等に資する会議・会合・懇親の会場として運営した。

また、当年度は、会館内の設備、備品の更新時期を迎えたことから、会館内の什器備品の入替、換気扇設備の更新、会館照明のLED化等の更新を実施したため、2021年度事業計画にて掲げた会館運営事業の在り方見直し及び会館利用率向上に向けた検討については、来年度に具体策を取り纏めることとした。

年間利用実績：1,838件

VII. 財務

1. 有価証券

2021年度償還期限到来債券4億円について、資産運用規程に定める基準に従い4億円の入替売買を実施した。2021年度末の保有有価証券（額面）は64億円。

2. 寄付金

当財団の事業の更なる発展を期して、次世代を担う高校生・大学生の育成を主眼とする特定寄附金及び用途の指定のない一般寄附金の募集を実施、多数の方々からの寄附金が寄せられ、当財団事業を支える財務基盤の強化に貢献した。

以上

2021年度事業報告の附属明細表
(2021年4月～2022年3月)

I. 国際交流事業

1. 海外体験派遣 : 中止

	男子	女子	合計
高校生	0	0	0
大学生	0	0	0
合計	0	0	0

2. ドイツ交換交流派遣 : 中止

	男子	女子	合計
高校生	1	7	8
大学生	1	1	2
合計	2	8	10

3. 台湾交換交流受入

	男子	女子	合計
大学生	0	0	0
合計	0	0	0

4. 台湾交換交流派遣: 渡航せず代替事業実施

	男子	女子	合計
大学生	4	11	15
合計	4	11	15

5. 海外チャレンジ支援 3名

区分	男子	女子	合計
長期留学	1	2	3
短期研修	0	0	0
多様性キャリア開発	0	0	0
合計	1	2	3

II. 奨学育英事業

1. 一般奨学金 43名

高校	男子	女子	合計
小山台	10	9	19
大崎	10	12	22
八潮	1	1	2
合計	21	22	43

2. 臨時奨学金 24名

高校	男子	女子	合計
小山台	4	6	10
大崎	6	6	12
八潮	1	1	2
合計	11	13	24

3. 特別奨学金 0名

高校	男子	女子	合計
千歳丘	0	0	0

III. 社会教育事業

1. 公開文化講座

講師	題目	来場者数 会場	来場者数 WEB	来場者数 合計
南 幸恵	コロナと共存の時代	31	22	53
西尾 明	将棋の今と昔	27	23	50
宮浦 清	自宅でできる音楽呼吸エクササイズで ダイエット&アンチエイジング *WEB配信のみ開催	—	30	30
篠塚 正典	長野オリンピックエンブレムデザインができるまで	14	10	24
中下 大樹	命の現場から「生きる」ことの意味を考える	20	10	30
加納 民夫	レクチャーコンサート	43	19	62
福嶋 正信	高校野球と私	26	52	78
坂東 眞理子	高齢者のたしなみ	36	23	59

竹中 繁雄	米中対立の行方と日本の立ち位置	19	30	49
	合計	216	219	435

2. ランチタイムコンサート（場所：小山台会館）

月	出演者名	演奏	来場者数 (概算)
4月	片岡 健人 沢田 千秋	ピアノ	52
5月	原 香奈恵 沢田 千秋	ヴィオラ	53
6月	石丸 瞳 片岡 健人 沢田 千秋	ハープ ピアノ	49
7月	原久保 裕佳 小澤 奈々子 沢田 千秋	声楽 オーボエ	45
8月	Piano Duo Plaisir 沢田 千秋	ピアノデュオ	45
9月	岡田 頼祈 關 奈々子 沢田 千秋	バリトン ピアノ	配信のみ
10月	DUO ADESSO デュオ アデッソ 沢田 千秋	ヴァイオリン ピアノ	35
11月	里美 有香 沢田 千秋	ピアノ	33
12月	平山 麻美 沢田 千秋	ピアノ	39
1月	石崎 翔子 太田 佳弘 沢田 千秋	チェロ	39
2月	關 奈々子 沢田 千秋	ピアノ	41
特別講演	小山台高校 ブラスバンド班 沢田 千秋	コロナのため中止	
3月	吉見 真帆 梅川 侑里恵 沢田 千秋	ソプラノ ピアノ	36
	合計		467

3. 寺子屋小山台（場所：小山台会館）

	講師	内容	来場者数 会場	来場者数 WEB	来場者数 合計
プレ	福川 伸次	受講生にのぞむこと	10	0	10
	藤井 浩行	「自分が源泉」というあり方			
1	大澤 佳雄	リーダーシップ論	10	0	10
2	北野 尚宏	国際貢献	10	0	10
3	川上 貴志	日本の政治について	8	0	8
4	矢ヶ崎 隆二郎	運用から見たグローバルな世界	5	2	7
5	朝岡 聡	リーダーとしての伝え方	7	0	7
6	朱 建榮	中国から見た日本	8	0	8

7	福川 伸次	これからの日本	8	1	9
8	受講生発表		8	1	9
合計			74	4	78

4. 中学校クラブ活動支援（2021年度）

活動内容	日付	参加者数
剣道技術講習会	11月3日	62
ソフトテニス技術講習会	・新型コロナ感染拡大に伴い中止	
バスケットボール技術講習会		
バドミントン技術講習会		
管打楽器講習会		
理科実験教室	10月9日	120
	11月13日	
	12月11日	
茶道お点前教室	・新型コロナ感染拡大に伴い中止	
天体観測技術講習会		
合計		182

5. 暮らしに役立つ講座（場所：小山台会館）

	講座名	講師	来場者数 会場	来場者数 会場	来場者数 WEB
1	暮らしに役立つ税金の話：所得税編	税理士 原田 文香	8	11	19
2	暮らしに役立つ講座 ＜年金・相続編＞	社労士・行政書士 喜多村郁子	12	6	18
3	暮らしに役立つ税金の話：相続税編	税理士 原田 文香	12	7	19
合計			32	24	56

IV. 学校教育事業

分類	事業名
進路指導・学力向上助成	キャリア教育推進
	サテライト講習
	小論文特別講習
	大学入試過去問題集
	進路指導用資料
	理科講義実験
	講習教材費補助
学校行事・班活動補助	運動会物品購入
	運動会団席設置
	運動会医師等謝礼
	ブラスバンド班演奏会
	班活動等物品購入
	保健室生徒対応補助
	貸与楽器修繕費用
	新型コロナウイルス対策
学校広報助成	学校案内パンフレット作成費
	学校案内ポスター作成費
	学校説明会関連消耗品等
定時制	キャリア教室謝金
	班活動助成費
	人権教育推進
	学校行事助成費
	生徒褒賞費
	学習・生活相談支援
	教科活動助成

V. 海外派遣ネットワーク（相互扶助等事業）

1. 国際的相互交流活動

該当なし。

2. 会員向け相互交流活動

活動内容	日付	参加者数
------	----	------

キャリアイベント（就活説明会①）	4月25日	8
キャリアイベント（就活説明会②）	4月29日	9
キャリアイベント（お仕事紹介）	6月13日	19
社会人BRANCH・BRANCH総会	8月29日	12
キャリアイベント（お仕事紹介）	11月27日	14
キャリアイベント（新年異業種交流会）	2月11日	10
合計		72

3. 会員及び当財団役職員等への情報提供
該当なし。

VI. 会館運営事業

会館利用状況（※中ホールは大ホールと付随しての貸出。財団、学校利用のみ集計。）

施設名	収容人数 *	年間利用件数
203 会議室	20	171
204 会議室	20	260
205 会議室	55	254
207 音楽室	45	265
301 会議室	8	167
302 会議室	8	171
303 中ホール	50	58
304 大ホール	130	412
B01 談話室	40	69
10A 多目的ホール	—	11
合計	—	1,838

以上